年間授業計画　新様式例

高等学校　令和５年度　（ 1 学年用）　教科　保健体育　科目　体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A 組

教科担当者：　金井　すみれ・白坂　卓也

使用教科書：　（ 新高等保健体育（大修館）　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　単元ごとの専門的知識や安全配慮の方法等を身に付け、基礎的・基本的な運動能力の向上を目指す。

【思考力、判断力、表現力等】　単元に応じた運動方法について自ら考え、模索し、積極的に表現する力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】　公正、協力、責任などの態度を身につけ、体育活動を安全に行える人間性を高める。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・運動の基礎を学ぶことで総合的な体力の向上を図り、運動することの楽しさや必要性を理解する。 ・各種目の基礎技術を習得できる。	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について考えられる。 ・種目の特性やルールを理解し、自己の体力と比較し、適切な運動方法を模索できる。	・仲間との協調性やコミュニケーション能力を身につける。 ・公正、協力、責任などの態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名 ・器械運動（マット運動） 【知識及び技能】 自己に適した技で演技する。 【思考力、判断力、表現力等】 体力の高め方や技の名称や行い方を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 自己や仲間との課題解決や多様な楽しさや喜びを味わう。	・マットに慣れる体つくり運動 ・前転、後転、開脚前転、開脚後転、補助倒立	【知識及び技能】 前転技群と後転技群の名称や行い方を工夫し、発表会で演技ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 関節の可動域や技のコツを踏まえて、自分の体の特性を掴んで練習に取り組んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 用具の準備や後片付けを仲間と協力して行い、互いに技の方法を教えあっている。	○	○	○	10
	単元名 体力テスト種目練習 【知識及び技能】 競技の名称や方法について理解し、正しく行えている。 【思考力、判断力、表現力等】 体力テストの運営や競技の方法について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 自己や仲間と協力し、行事の運営に参画している。	・体力テストのルール説明 ・競技の運営方法指導	【知識及び技能】 種目のルールを理解し、安全に考慮しながら活動できる。 【思考力、判断力、表現力等】 全体種目の協力の仕方について、互いに模索し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 記録達成を目指して積極的に練習に取り組める。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名 球技：ネット型：（バドミントン） 【知識及び技能】 ボールや用具の操作定位置に戻るなどの動きができる。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの課題を発見し、解決に向けて取り組み方を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 フェアなプレイを守ろうとする。球技に積極的に参加する。	・安全配慮の方法など指導 ・ハイクリア ・ドライブ ・サーブ	【知識及び技能】 ストロークの正しい打点を掴み、既定のコート内に安定して返球することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ラリーを続ける上での打球の力加減について考え、仲間の取りやすいポイントに返球する方法を模索している。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の扱いを安全に行うと共に、ルールをきちんと守ることができる。	○	○	○	7
	単元名 球技：ネット型：（テニス） 【知識及び技能】 ボールや用具の操作定位置に戻るなどの動きができる。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの課題を発見し、解決に向けて取り組み方を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 フェアなプレイを守ろうとする。球技に積極的に参加する。	・安全配慮の方法など指導 ・フォアハンドストローク ・サーブ	【知識及び技能】 ストロークの正しい打点を掴み、既定のコート内に安定して返球することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ラリーを続ける上での打球の力加減について考え、仲間の取りやすいポイントに返球する方法を模索している。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の扱いを安全に行うと共に、ルールをきちんと守ることができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	単元名 球技：ゴール型（バスケットボール） 【知識及び技能】 技術の名称や行い方を理解する。 ボース操作を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ボールや用具の操作について、合理的に運動の工夫ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ルールを守り助けあって運動する。	・ドリブル ・シュート ・パス ・ゲームのルール理解	【知識及び技能】 ドリブル、シュート、パスの基本的な動作を身に付け、相手の動きを意識しながら、自己のボール操作を安定してできている。 【思考力、判断力、表現力等】 ボールを操る上での体の動かし方を模索し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 安全に道具を扱うことに留意し、他者と協力して練習や試合に取り組んでいる。	○	○	○	8
	単元名 体育理論（運動やスポーツの効果的な学習の仕方） 【知識及び技能】 スポーツの歴史や現代のスポーツの特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の経験や体験を振り返りながら考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の考えを尊重し、発言したり、傾聴したりできる。	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴を理解する。	【知識及び技能】 オリンピックの起源や現代の動向について理解し、フェアプレイの精神について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの歴史と自己のスポーツ経験をつなげて、考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 オリンピックについて知っているニュースや知識について仲間と協力して発表し、積極的に高め合っている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名 陸上競技（長距離走） 【知識及び技能】 自己に適したペースで走る。 【思考力、判断力、表現力等】 技術の名称や行い方、体力の高め方を模索する。 【学びに向かう力、人間性等】 記録の向上や競走など多様な楽しさや喜びを味わう。	・体つくり運動 ・呼吸法の指導 ・走り方のフォーム	【知識及び技能】 記録向上に向けて、自分の体力に合ったペースを保持増進している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分にあった呼吸法やストライドについて模索し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の立てた目標を達成するために意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 57